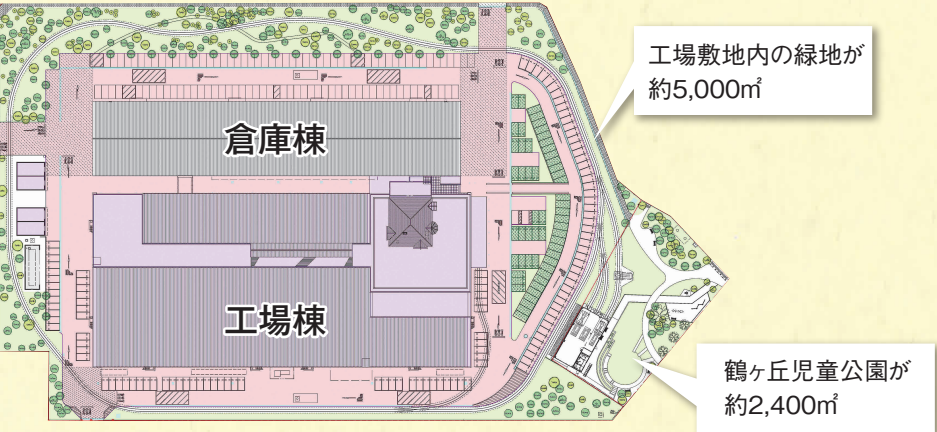


自由に散策できる公園・緑地面積が約3倍にリニューアル



鉄道模型の工場と市の公園がコラボレーションした新しいタイプの公園

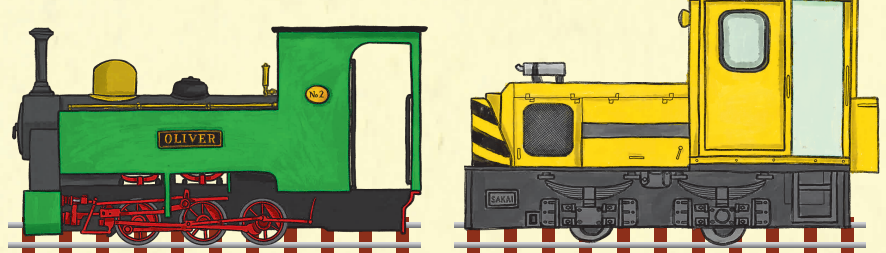
鉄道模型 N ゲージで有名な株式会社関水金属の新工場建設に合わせて、隣接する鶴ヶ丘児童公園と工場敷地内の緑地を一体的に再整備し、「ガーデンパーク」としてリニューアルオープンしました。新工場敷地内の緑地部分も公園敷地と一体的に利用でき、自由に散策できる面積がこれまでの約3倍に増えました。

ガーデンパークには、株式会社関水金属が所有する軽便鉄道の線路が整備され、イベント時には機関車を走行させることができます。普段は公園内に設置された機関庫の窓から機関車を見学できます。

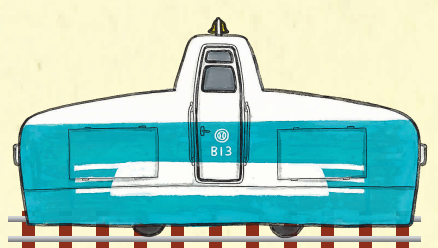
また、植物が本来持つ自然な美しさを最大限に生かす「英国式ナチュラルガーデン」をコンセプトとした様々な品種の植物が植えられており、ガーデンパーク全体を彩ります。線路の枕木を利用したサイドウォークがあるため、園内を散策しながら四季折々の移ろいを感じることができます。

機関車とナチュラルガーデンをテーマとしたガーデンパークを是非ご利用ください。

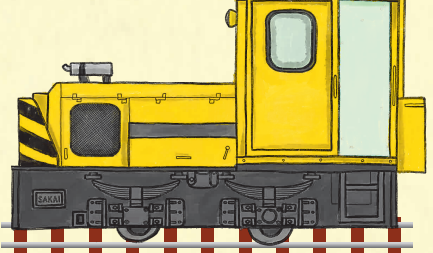
格納される機関車たち



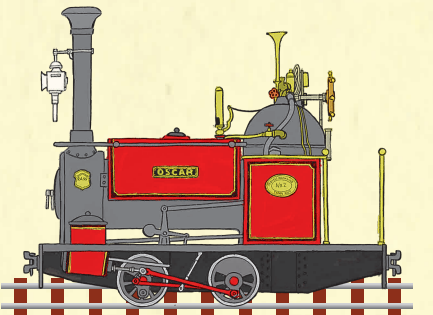
OLIVER (オリバー) 製造年:1948年
軌間762mmの蒸気機関車。真っ黒だったボディは鮮やかな色に塗り替えられ、英国的な雰囲気を身にまといました。野辺山SLランドで共に活躍していた2軸客車、更に西武鉄道山口線（元井笠鉄道）にいたホハ 10 木造ボギー式と共に走ります。



おとぎ電車 製造年:1953年
軌間762mmの蓄電池機関車。かつて西武山口線で活躍した個性的なボディラインに、ガーデンパークでまた会えます。オープン客車と共に山口線時代の愛らしいカラーリングが復活します。



BILLY (ビリー) 製造年:1964年
軌間762mmのディーゼル機関車。こちらも野辺山SLランドから来てくれました。鶴ヶ島市役所車庫で保存されていたが、ガーデンパークへお引越し、イエローとゼブラカラーに塗り替えられました。



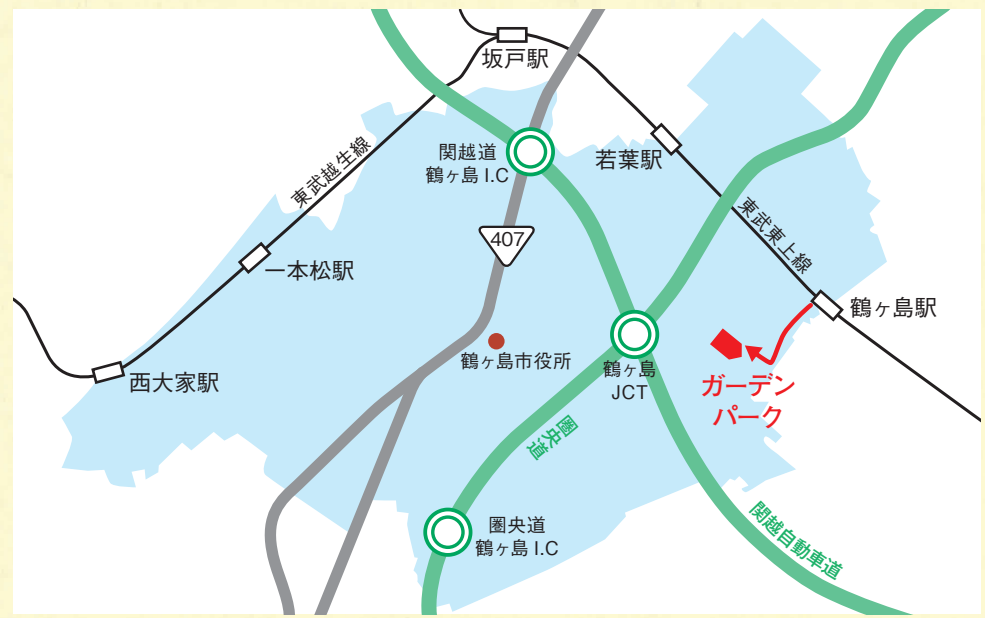
OSCAR (オスカー) 製造年:2024年
軌間610mmの蒸気機関車。日本で作られたこの最新の蒸気機関車には、ロボットの頭のような丸いボイラーがあります。特殊なボイラーで、日本初の型型横煙管ボイラーという形式が与えられました。愛らしい姿からは想像のつかない渋い汽笛の音もポイントです。

※整備の状況等によりご覧いただけない場合がございます。

東武東上線 鶴ヶ島駅からガーデンパークまで お店を楽しみながら、徒歩15分



アクセス 場所：鶴ヶ島市鶴ヶ丘52-21
●東武東上線「鶴ヶ島駅」西口から徒歩15分
●つるワゴン松ヶ丘・関越病院線（ピンク色）
「eコラボつるがしま」下車、徒歩1分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ
鶴ヶ島市都市整備部都市計画課公園緑地担当
TEL 049-271-1111 (代) 内線 258
2024.10 第2稿



四季の草花



木立を抜ける風



線路の走る公園

Tsurugashima Garden Park
ガーデンパーク
— 鶴ヶ丘児童公園 —
鶴ヶ島市鶴ヶ丘 52-21